

市議会第3回定例会

補正予算案等を提出

9月3日～10月14日

平成27年八幡市議会第3回定例会が9月3日に開会され、市は平成27年度補正予算案など8議案と報告2件を提出しました。また追加議案として、9月4日に平成26年度一般会計歳入歳出決算の認定など8議案と報告1件、9月25日には、人事案件2件を提出しました。

補正予算案は、平成27年度の一般会計と国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計の4件です。一般会計は1億9千983万6千円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額を274億1千938万9千円としました。国民健康保険特別会計は2億741万3千円を減額し、予算総額は103億5千258万7千円、介護保険特別会計は2千482万9千円を追加し、予算総額は47億8千982万9千円、後期高齢者医療特別会計は2千18万5千円を追加し、予算総額は13億7千68万5千円としました。

■一般会計補正予算案

主な補正予算案は次のとおりです。

▽マイナンバー制度(社会保障・税番号制度)導入に係る情報セキュリティ強化のためのパソコンと周辺機器購入費1千500万円、「通知カード」「個人番号カード」発行に係る経費3千82万7千円、住民票等のコンビニ交付サービスの実施に向けたシステム構築経費1千円▽母子健康センターおよび休日応急診療所の改修等経費5千円

▽生徒の安全確保と施設のセキュリティ向上のために試行的に男山第二中学校に防犯カメラを設置する経費200万円▽中学校給食実施に向けた備品購入費700万円などです。

条例案は、マイナンバー制度の開始に伴う八幡市個人情報保護条例の一部を改正する条例案などです。人事案件としては、公平委員に池田敬子氏(再任)、固定資産評価審査委員に笠中晴司氏(再任)の任命について同意を求める議案を提出しました。

◆問い合わせ 財政課

男山地域再生

男山地域 まちづくり連携協定 年次報告会を開催

市、関西大学、UR都市機構は、平成25年10月に締結した「男山地域まちづくり連携協定」に基づき、京都府とともに、「地域とともに元氣な暮らしができれば、住みたい、住み続けたい男山」を目指して取り組んでいます。

このたび、互いの取り組みを確認する年次報告会を開催し、市民の皆さんにも取り組みの状況を報告させていただきます。希望される場合は会場にお越しください。

会場の都合上、先着順で

八幡市図書館協議会の市民委員を募集します

教育委員会では、親しみやすく利用しやすい図書館をめざし、図書館の運営や活動について、市民の皆さんの意見を広く反映させるため、市民委員を募集します。

※府・市の議員や公務員、

男山地域再生

高齢者が安心して暮らせる拠点施設が完成

男山地域再生の一環で、市と京都府の補助を受け、社会福祉法人若竹福祉会が男山石城に建設していた「八幡市地域包括ケア複合施設YMBT」が完成しました。

11月のオープンに先駆け、10月27日(火)・28日(水)に内覧会が開催されます。詳細は、お問い合わせください。

◆問い合わせ 八幡市アイサービスセンターやまばと内 開設準備室(☎982・8000)

完成した地域包括ケア複合施設YMBT



市が設置している他の審議会等の委員は除く

▽募集人数 1人

▽任期 12月1日～平成29年11月30日

▽応募方法 申込書(八幡市図書館と男山市民図書館で配布)と「市民図書館の役割について」をテーマにした800字以内の小論文を(〒614・8082

八幡市市民図書館(☎982-7322)

八幡市図書館協議会の市民委員を募集します

調査票の回収

国勢調査の調査票は、10月7日(水)までに提出してください。

インターネット回答をされていない人で、10月1日(木)時点で、調査票が届いていない場合は、国勢調査八幡市実施本部までご連絡ください。

◆記入いただきました調査票は、回収に何う担当の国勢調査員にお渡しください。また、郵送提出用封筒に入れて投函していただいても結構です。ご協力をお願いします。

◆問い合わせ 国勢調査八幡市実施本部(☎983・1122)

設置期間 10月23日(金)まで午前9時～午後8時(土・日・祝日は午後5時まで)

国勢調査2015



調査票の記入はお済みですか?

◆記入いただきました調査票は、回収に何う担当の国勢調査員にお渡しください。また、郵送提出用封筒に入れて投函していただいても結構です。ご協力をお願いします。

前市長 明田さんに叙位叙勲

7月28日に71歳で逝去された、前八幡市長の明田功さん(男山吉井)に、「従五位旭日小綬章」が贈られました。

明田さんは、府議会議員を経て、平成20年2月から平成24年2月まで市長として、市政の推進に尽力いただきました。

どーも市長の堀口です



最近「健康寿命」という言葉をよく耳にされると思います。「健康寿命」とは、健康上の問題がない状態で日常生活を送れる期間のことです。「平均寿命」とは区別されています。

厚生労働省は、平成25年の「平均寿命」と「健康寿命」との差は、男性で約9年、女性で約13年あると公表しています。また、アメリカの研究チームの調査結果では、世界100カ国のうち、日本が「健康寿命」第1位と報告しています。

健康づくりには、運動が欠かせません。10月25日(日)には「健康フェスタ2015」を開催します。運動を始めるきっかけづくりとして、皆さん是非ご参加ください。

一緒に運動を継続して楽しみたい、「健康寿命」を延ばしましょう。

※8・9面に「健康フェスタ2015」の詳細を掲載しています。

第5回 まち・ひと・しごと創生 検討懇談会を開催

第5回まち・ひと・しごと創生検討懇談会を開催します。懇談会は公開しますので、傍聴していただけます。

日時 10月16日(金)午後3時～5時

場所 文化センター3階第5講習室

傍聴定員 10人(先着順)

▽傍聴受付 当日の午後2時40分から50分に会場入口で行います。

◆問い合わせ 政策推進課

臨時福祉給付金 申請を受け付けています

7月に、支給対象となる可能性のある人の世帯主に、申請書を送付しました。必要事項を記入し、必要書類を添付したうえで、同封の返信用封筒を使って郵送または市役所1階の受付窓口で申請してください。

申請期限は、12月28日(月)ですが、早めに手続きしてください。申請書が届いていない人で、対象になると思われる場合や支給要件については、お問い合わせください。

◆問い合わせ 福祉総務課

受付窓口 市役所1階会議室1

専用ダイヤル ☎983-1123

(土・日・祝日を除く午前9時～正午、午後1時～4時)

消防本部 ☎981-4119		
	平成27年1月～8月累計()内8月分	去年同期累計
火災出動	8件 (0件)	8件
火災以外の出動	122件 (13件)	143件
救急出動	2463件 (327件)	2373件
搬送人員	2315人 (313人)	2241人